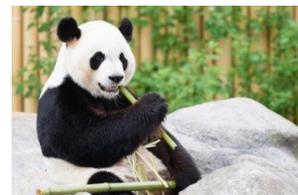


寅さん歩 その 18

東京の学食めぐり-15



平野 武宏

「寅さん歩」の愛読者からの要望でシリーズ化した「東京都にある大学の学食めぐり」です。最近是一般の人も食べられる学食が増えています。今回を含め都内 23 区の 27 大学・33 キャンパスの学食の訪問ですが、23 区内にはまだまだ訪問したい学食が多くあり、この後に予定している都下にある大学の学食までたどり着きません。

このテーマは訪れるだけでなく、実際に食べて・コメントが必要です。取材やコメントでは関係者にご迷惑をかけないよう配慮します。

メニューの選択やコメントはあくまでも「寅次郎の好み・独断」としてお読みください。構内の写真撮影は建物外観のみで人物が写り込まないことが原則です。

今回は世田谷区の二つの大学の学食めぐりです。なんと「日高藤吉郎」という人が二つの大学の創立に関わっており、昭和 7 年（1932 年）日高藤吉郎の葬儀は二つの大学の合同葬で行われたとのこと。メニューや値段は訪問時のものです。右上写真はパンダの食事風景です。食べ過ぎて、こんなに太らないようにしたいです。最寄り駅は代表例です。

【日本体育大学】 世田谷区深沢 7-1-1

最寄駅 東急田園都市線 桜新町駅

桜新町駅からサザエさん通りを直進、国道 246 号線を越え、深沢高校の先に世田谷キャンパスがあります。写真下右は教育研究棟、右奥がグラウンドです。手前には平成 28 年(2016 年)創立 125 周年で復元された創立時の正門(写真下左)がありました。世田谷キャンパスは平成 21~23 年にかけて再開発されています。



大学公式サイトには『母体は明治 24 年(1891 年)東京市牛込区に設立された體育會(翌年、日本體育會に改称)とのこと。明治 26 年(1893 年)創立者 日高藤吉郎は「国民體育の振興」をと日本體育會 體育練習所を東京市麴町飯田町に設置、「體育富強之基」(體育は富国強兵の基本)を建学の精神としました。

昭和 12 年(1937 年)現在の深沢の地に移り、昭和 15 年(1940 年)日本体育専門学校となりました。戦後の昭和 24 年(1949 年)日本体育大学体育学部設置の際に戦時中の教育方針を 180 度転換させた「民主体育」の推進を表明、国際平和の実現に寄与する国づくりを念頭に、建学の精神は「体育は肉体をより強靱に富ます基礎である」と解釈されるようになりました』と記載。

教育研究棟入口のライオン像は事務スタッフの女性に聞くと「ライオンは日体大のシンボルマスコットで百獣の王は勝利の像」とのこと。どこかで見たことのあるライオンだと家に戻り、調べたら平成 24 年(2012 年)三越から寄贈されたライオン像でした。教育研究棟を入ると正面に建学の精神の額(写真下右)が掲げられています。



入って 1F 左側を歩くと、奥に S レストランと N レストランの二つの学食があります。S レストランのパスタ 390 円を選びました。写真下右は普通盛り、50 円プラスで大盛り(2 玉分)とのこと。



Nレストランにはアスリート向けのMEGAカレー660円があります。券売機には本日は×表示で買えませんが、MEGAから揚げ丼やMEGA生姜焼き丼660円もありました。



二つのレストランメニューに大差はありませんが、いずれも大盛り・普通があり、定食は390~510円、カレー・麺類は300~660円と多彩でした。ミニのメニューもありました。平日の営業時間は10時からです。

「身体にまつわる文化と科学の総合大学」として体育学・スポーツ文化・スポーツマネジメント・児童スポーツ教育・保険医療学部があるとのこと。大正15年(1926年)に完成した独自の応援スタイル「エッサッサ」が新入生に引き継がれていると、新入社・新入学時のNHKニュースで紹介されていました。

[成城大学] 世田谷区成城 6-1-20

最寄駅 小田急線 成城学園前駅北口

公式サイトは「学校法人成城学校・成城中学校・成城高等学校」、「成城学園」、「成城大学」の三つがあり、戸惑いましたが、いずれも歴史上で関係があると知りました。源流は明治18年(1885年)軍人だった日高藤吉郎(日本体育大学の創設者)が退役後、若者たちの予備教育として創設したのが成城学校です。成城学園はここから分離していきます。成城学園の公式サイトを見ると『東北帝大・京都帝大の総長、文部省官僚として近代教育制度に大きな貢献をした澤柳 政太郎は公教育の限界を感じ、退官後「本当の教育」をめざし大正6年(1917年)私立成城小学校を設立、これが成城学園の始まりです。

大正 12 年(1922 年)教育の一貫を願う父母の要求で小原 國芳(後の玉川学園創設者)が尽力し、成城第二中学校が開設、大正 14 年(1925 年)現在の地に移り、成城幼稚園も開設。翌年には旧制 7 年制の成城高等学校と総合学園としての形が整いました。

昭和 25 年(1950 年)成城大学(経済学部・理学部)を開設。2 年後に理学部は廃止され、現在は経済・文芸・法・社会イノベーション学部とのこと。人それぞれの備える内在的な「天分」を伸ばし、個性の花を咲かせることを教育の理想とし、グローバル社会を生き抜く「独立断行」の人を育成することが大学のミッションになっています。「成城」の校名は中国の古典「詩経」の大雅の一節にある「哲夫成城(哲夫城を成す)」からとられています。哲夫とは道理をわきまえ、見識のある優れた人とのこと』と記載。

写真下左は正門、正門の手前にはいちよう並木がありました。



学食は正門入り左手の法人事務局棟 1 F にあります(写真下)



A ランチ(ブロッコリーと玉子の炒め) 450 円を選びました。(写真下)



学食のB1Fは地下喫茶ですが、地下の入口に看板（写真右）があり、内容は替麺 400 円、日替丼 390 円、ランチ 500 円、週替カレー400 円が食べられると書いてありました。



更に右手方向の7号館のB1FにはSEIJO LOUNGE(学生ラウンジ)がありました。写真下左は地下への入口の看板です。写真下右は学生ラウンジの入口です。



洒落たメニューから成城オムライス 410 円（写真右）を選びました。営業時間は両学食とも平日 10 時～16 時 30 分です。



構内には正門右手に大学、左手に幼稚園、小学校、中学校、高等学校があり、構内を歩く若い人たちに会いました。

住宅街の中にある緑豊かな学園で、大満足の学食めぐりでした。

次回は 東京の学食めぐり-16 です。

平野 寅次郎 拝